

審査基準

1 業務委託事業者の決定方法

提案された企画提案書について、書類選考及びプレゼンテーションの2方法による選考を行い、評価事項の得点が最も高かった企画提案者を業務受託事業者として選定する。

2 審査方法

(1) 書類審査とプレゼンテーションの併用

学寮給食業務に関する企画競争において、その審査方法の透明性、公平性、競争性及び効率性を確保するため、企画提案書の書類審査とプレゼンテーションによる審査を行う。

(2) 審査員の構成

書類審査においては、学寮給食業務委託契約事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）委員により構成された審査員が審査を行う。

プレゼンテーションにおいては、選定委員会委員のほか、当該業務の提供を受ける者の意見を反映するため、寮生3名をオブザーバーとして参加させる。

(3) 審査における追加資料の提出

審査期間中に、企画提案者に対し企画提案書の詳細について、追加資料の提出を求められることがある。

3 評価方法

評価は各項目について10段階評価とし、選定委員会の各委員が各々評価した結果の合計を当該提案者の得点とする。

この際、各委員は集合することなく評価を行い、選定委員会ではその集計結果を確認することで互いが協議することがないよう審査の公平性を確保する。

なお、各委員が各々評価した結果、1項目でも10段階評価で「1」のある提案者については、委員協議のうえ業務委託事業者から除外する場合がある。

4 審査内容

(1) 書類審査項目

- ・ 教育機関における、給食業務であることに対する基本的な考え方を記入してください。
- ・ 食中毒、事故等が発生した場合における、寮生及び保護者への対応について、補償範囲とその具体的な内容を含めて記入してください。
- ・ 地震・災害・不慮の事故等が発生した場合、給食態勢への対応策を具体的に記入してください。
 - ア 給食教材の調達（調達先、所在地、食数）及び運搬方法
 - イ 調理人員をどのように確保するか。
- ・ 安全な食材料の調達方法について、配慮していることを具体的に記入してください

い。

(牛肉「BSE」、鶏肉「鳥インフルエンザ」等について)

- ・ 御社において実施している生ゴミ等の処理及び再利用方法について、記入してください。
- ・ 会社全体の組織及び本校における給食業務実施体制の組織図と従業員数を記入してください。
- ・ 寮生には年齢差、男女の別及び運動量等により食事摂取量等に差がありますが、どのような工夫があるか記入してください。
- ・ 寮生の嗜好を尊重し、意見を献立に反映させるため、どのような方策をとられますか。
- ・ 一カ月の献立（朝食、昼食、夕食）を提案してください。
- ・ 通常の給食費で次の食事を提供してもらおうこととなりますが、具体的にどのような献立を提供できますか。
 - ア 食事制限、病人の疾病に応じた食事を提供する。
 - イ 研修旅行等のときに弁当を持たせる。
 - ウ 朝食時にはご飯とパンを提供する。
- ・ 「朝食バイキング」、「昼食特別食」及び「夕食特別食」を提供していただくのですが、内容を提案してください。

(2) プレゼンテーション審査項目

- ・ 寮生の要望を聞き、改善していく対応の仕方について説明してください。
- ・ 実現可能な寮生へのサービスを提示してください。
- ・ 企画提案書に対する質疑応答

以上